

平成 29 年度の点検・評価（H28 年度実施分）について

1 根拠

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条

- 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、これを議会に提出するとともに、公表する。
- 点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図る。

2 点検・評価の対象

- (1) 教育委員会の活動状況
- (2) 教育委員会の事務事業の実施状況

※「山口県教育振興基本計画」の施策体系に基づき、点検・評価を実施

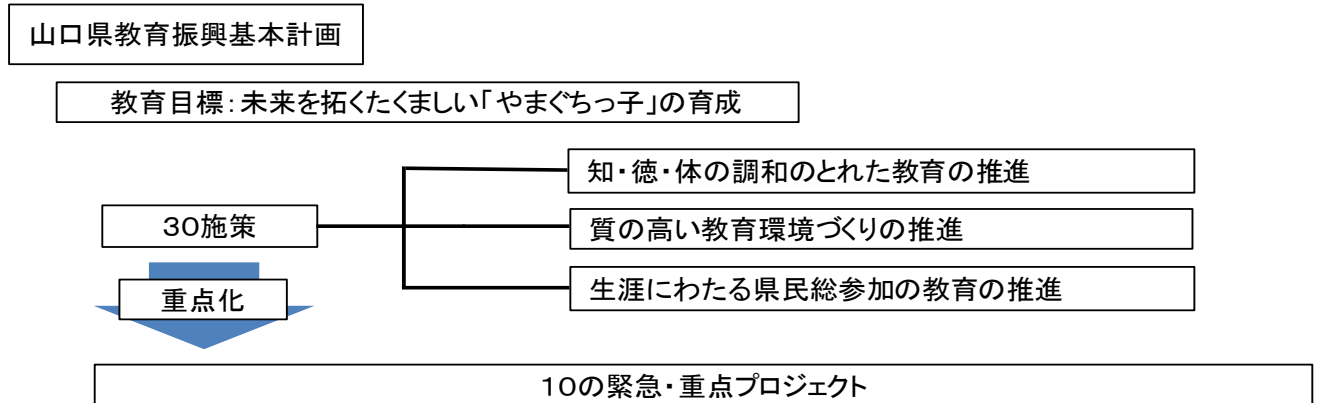
3 点検・評価 1 : **教育委員会の活動状況**

活動	主な内容	件数等
教育委員会 会議	○議案審議：教育行政の基本方針、教職員人事 議会提出議案に係る知事への意見 申出、規則の制定 等	12回 48件
	○協議・報告：主要事業等の実施方針・取組状況 の協議・報告 等	39件
	○意見交換：教育課題に関する意見交換	8テーマ
山口県総合 教育会議		2回
	○主な議事：平成 28 年度重点取組方針への対応 平成 29 年度における重点取組方針	—
県内視察	○学校を訪問 授業参観、施設視察、教員等との意見交換等	6箇所
その他	○公安委員会との意見交換 ○会議等への出席、他県委員等との意見交換 ・全国都道府県教育委員会連合会総会 ・中国五県教育委員会委員全員協議会 ・県・市町教育委員長・教育長会議	—
評価結果	<p>○県立高校再編整備の実施計画の策定や、県立高等学校及び特別支援学校へのコミュニティ・スクールの指定を行うなど、教育行政の推進に取り組んだ。</p> <p>○「山口県の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」の基本方針に基づき、29年度の「重点取組方針」について総合教育会議において知事と教育長及び教育委員が協議を行い、施策の充実や新たな取組が29年度の当初予算に盛り込まれた。</p> <p>○ホームページ等を利用し、教育委員会の活動を広く県民に周知するとともに、特定の教育課題に関する学校視察等を行った。特に、視察については、コミュニティ・スクール先進校の視察を行い、教員や学校運営協議会の方々との情報交換等により、コミュニティ・スクールの取組状況の把握や認識を深めることができた。</p>	

4 点検・評価 2 : 事務事業の実施状況

(1) 施策体系

基本計画に掲げる30の施策、10の緊急・重点プロジェクトのそれぞれについて評価を行う。



(2) 評価の方法

■ 施策の評価

各施策の主な取組(■マーク)ごとに、実績や関連指標の到達状況を踏まえ、進捗状況を5段階(☆~☆☆☆☆☆)で示し、星の数を平均したものを施策の進捗状況として3段階で評価する。

◆ 緊急・重点プロジェクトの評価

各重点・緊急プロジェクトの具体的な取組内容(◆マーク)ごとに、実績や関連指標の到達状況を踏まえ、進捗状況を5段階(☆~☆☆☆☆☆)で示し、星の数を平均したものをプロジェクトの進捗状況として3段階で評価する。

《評価のイメージ》

- [☆☆☆☆☆] 計画を上回り進捗
- [☆☆☆☆] ほぼ計画どおりで順調
- [☆☆☆] 一部に課題はあるが概ね順調
- [☆☆] 全体的に遅れている
- [☆] 大幅に遅れがある

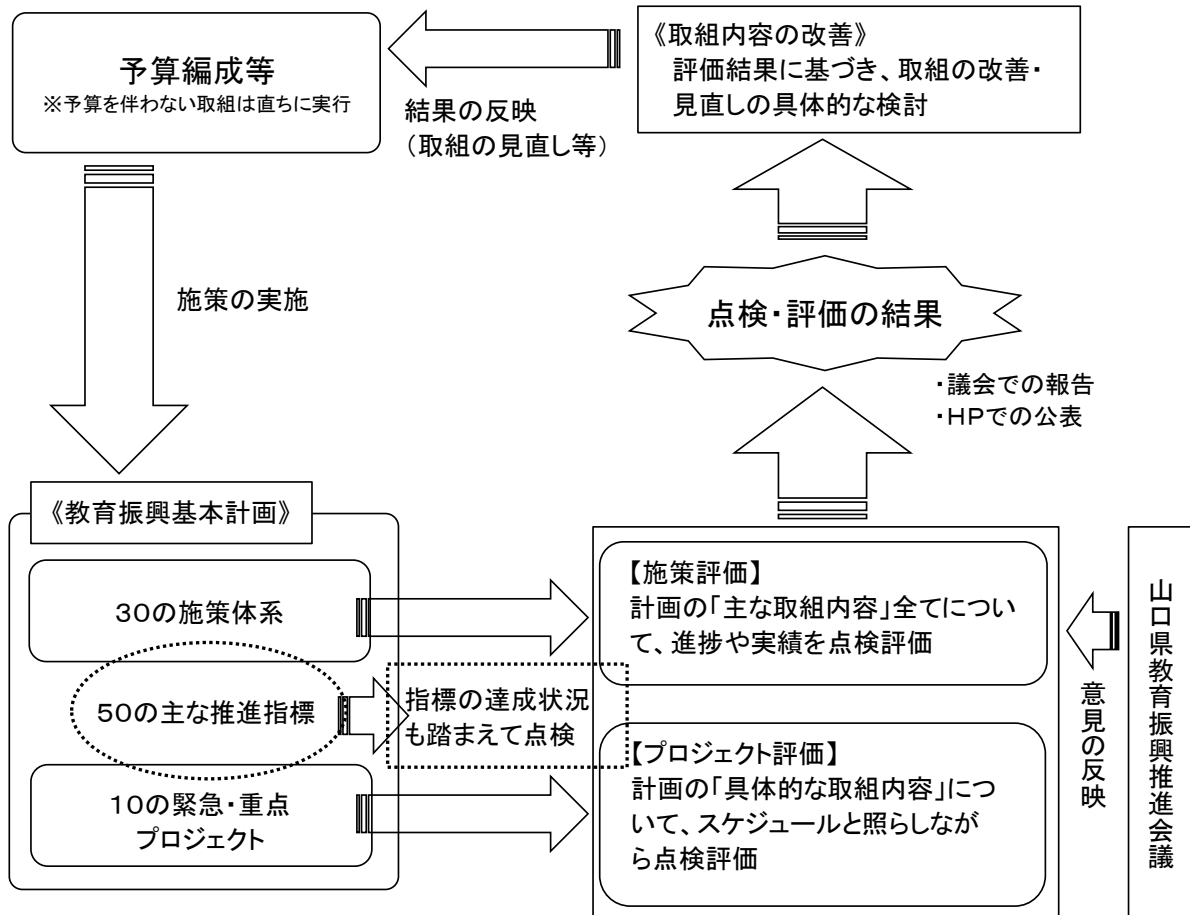
主な取組の進捗	星の数	評価結果
☆☆☆☆☆	3.7以上	順調
☆☆☆☆	2.3以上3.7未満	一部に課題はあるが概ね順調
☆☆☆	2.3未満	取組に課題あり
☆☆		
☆		

平均

(3) 点検・評価の結果の反映

点検・評価の結果、取組状況に課題があるものや、関連指標の目標に未到達となっているものについては、取組内容の見直し、改善を行うなど、次年度の取組に反映する。

[点検・評価結果の次年度以降の取組への反映のイメージ]



(4) 評価結果の一覧

■施策の評価

施策の柱 (1) 知・徳・体の調和のとれた教育の推進		
1 キャリア教育の推進	順調	—
2 学習指導要領の趣旨を踏まえた教育内容の充実	順調	—
3 学習指導の改善・充実	一部に課題	↓
4 国際教育の推進	順調	—
5 読書活動の充実	一部に課題	—
6 学校における人権教育の推進	順調	—
7 体力向上の推進	一部に課題	—
8 食育の推進	順調	—
9 健康教育の推進	順調	—
10 特別支援教育の推進	順調	—
11 幼児期における取組の充実	一部に課題	—
12 少人数教育の推進	順調	—
13 生徒指導・相談体制の充実	一部に課題	—
14 進路指導の充実	順調	—
15 社会教育施設等を活用した教育の充実	順調	↑
施策の柱 (2) 質の高い教育環境づくりの推進		
16 教育施設・設備の整備、教育環境の向上	一部に課題	—
17 学校安全の推進	順調	—
18 教職員の資質能力の向上	順調	—
19 学校運営の活性化	順調	—
20 校種間連携・一貫教育の推進	順調	—
21 県立高校将来構想に基づく特色ある学校づくり	順調	—
22 私学の振興	一部に課題	—
23 修学支援の充実	順調	—
施策の柱 (3) 生涯にわたる県民総参加の教育の推進		
24 家庭教育支援の充実	順調	—
25 地域と学校が連携した子どもの育成	順調	—
26 生涯学習の推進	順調	—
27 地域社会における人権教育の推進	順調	—
28 文化にふれあい親しむ環境づくりの推進	順調	—
29 文化財の保護と活用	一部に課題	—
30 「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進	順調	↑

全項目数				備考
	順調	一部に課題	取組に課題	
30	22	8	0	「一部に課題」⇒「順調」：2件 「順調」⇒「一部に課題」：1件

■緊急・重点プロジェクトの評価

No	プロジェクト名	H28評価	29年度 以降の主な取組
1	地域ぐるみの 教育推進 プロジェクト	順 調	<ul style="list-style-type: none"> ・取組推進の中核となる人材の配置・育成、県立学校へのCS計画的導入 ・世界文化遺産の効果的な活用
2	確かな学力育成 プロジェクト	一部に 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・35人以下学級の維持継続 ・全国学力・学習状況調査の結果等を踏まえた指導方法の改善
3	豊かな心育成 プロジェクト	一部に 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・「道徳科」に向けた授業改善の準備 ・SCの全市町立中学校への配置 ・SSWによる支援体制構築等による関係機関との連携強化
4	子ども元気創造 プロジェクト	一部に 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・H30全中大会に向けた準備・競技力の向上 ・運動部活動での外部専門家の活用や地域スポーツ指導者の派遣
5	グローバル人材育成 プロジェクト	順 調	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバルセミナーや海外留学支援の継続実施、高校生ボランティアバンクの円滑運用 ・イングリッシュキャンプ等児童生徒の英語の使用機会の拡充
6	ものづくり人材育成 プロジェクト	順 調 (H27評価は一部に課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国産業教育フェアの開催に向けた準備、競技力の向上等 ・ガイダンスや求人開拓、マッチングなどによる就職支援、県内就職の促進
7	魅力ある学校づくり プロジェクト	順 調	<ul style="list-style-type: none"> ・県立高校再編整備計画に基づき、年次的・計画的に推進 ・総合支援学校における児童生徒数増加への対応や通級指導についての研究
8	安心・安全な 学校づくり プロジェクト	一部に 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震化の早期完了に向けた市町への働きかけの強化 ・学校・家庭・地域・関係機関等の連携による学校防災の推進
9	教職員人材育成 プロジェクト	順 調	<ul style="list-style-type: none"> ・大学との連携による養成や情報発信等による教員志望者の確保 ・教職大学院を活用した現職教職員研修システムの構築に向けた取組
10	世界スカウト ジャンボリー開催 プロジェクト	—	—

※プロジェクト10は平成27年度に実施済みであり、今後は、その成果をグローバル人材育成など各プロジェクトに生かしていく。

(5) 主な推進指標の進捗状況

指標名	年度	前回評価	年度	今回評価	目標値 (H29)	備考
「1/2成人式」や「立志式」を行っている公立学校の割合	27	小96.6%, 中98.0%	28	小98.3%, 中95.9%	小100.0%, 中100.0%	順調に推移
体験的なキャリア教育の実施割合	27	小99.7%, 中98.7%, 高94.7%	28	小中高: 100%	小100%, 中100%, 高100.0%	目標を達成
小中高の3校種で合同研修を行う「授業づくり研修会」に参加した教員数	27	346名	28	167名	500名	H28より新たに「授業改善研修会」としてテーマを特化した研修会を開催
英検2級・準2級を受験した高校生の数	27	3,574人	28	4,082人	3,000人以上	目標を達成
英検2級・準2級に合格した高校生の数	27	1,266人	28	1,640人	1,000人以上	目標を達成
職業教育技術顕彰受賞生徒（ハイレベルな資格を取得した生徒）の割合	27	23.5%	28	24.7%	25.0%	順調に推移
全国学力・学習状況調査平均正答率の全国平均との差	28	山口県（全国） 小 国A 74.6% (72.9%) 国B 58.7% (57.8%) 算A 78.4% (77.6%) 算B 48.1% (47.2%) 中 国A 76.9% (75.6%) 国B 68.2% (66.5%) 数A 63.6% (62.2%) 数B 45.0% (44.1%)	29	山口県（全国） 小 国A 76% (74.8%) 国B 58% (57.5%) 算A 79% (78.6%) 算B 45% (45.9%) 中 国A 79% (77.4%) 国B 73% (72.2%) 数A 66% (64.6%) 数B 49% (48.1%)	小中学校の全区分で全国平均を3ポイント上回る	小学校では、区分によって差はあるものの、概ね全国平均と同程度である 中学校では、全ての区分で全国平均を上回っている
勉強が「好き」「どちらかといえば好き」である児童生徒の割合	27	小64.2% 中62.1%	28	小63.9% 中61.8%	増加させる	順調に推移
ジャンボリーを活用した国際教育の取組を実施した学校の割合	26	100.0%	27	100.0%	—	目標を達成済
読書が好きと感じている児童生徒の割合	27	小74.4%、中71.9%	28	小75.5%、中73.9%	増加させる	順調に推移
学校以外で月に1冊も本を読まない児童生徒の割合	27	小21.3%中28.9%	28	小19.2%中29.7%	減少させる	順調に推移
人権教育に関するサテライト研修等への講師派遣の回数	27	42回	28	48回	50回	順調に推移
体育の授業以外に運動や外遊びをほとんど毎日（週3日以上）行っている児童生徒の割合	27	小男 67.0% 中男 71.4% 小女 53.7% 中女 55.9%	28	小男 66.3% 中男 74.0% 小女 54.0% 中女 56.5%	増加させる	中学女子を除き基準年から低下 小学男子を除き前年度から上昇
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の県平均点	27	小5男 53.3点 小5女 54.6点 中2男 40.8点 中2女 48.5点	28	小5男 53.3点 小5女 55.1点 中2男 41.5点 中2女 49.6点	54.6点 55.4点 42.5点 49.5点	小学男子を除き基準年から上昇 全体的に前年度から上昇
朝食を毎日摂っている児童生徒の割合	27	小90.8%中90.0%	28	小90.4%中88.5%	増加させる	順調に推移
朝食を毎日摂り、排便が毎日ある児童生徒の割合	27	小男 69.3% 中男 78.8% 小女 65.8% 中女 61.7%	28	小男 69.6% 中男 78.8% 小女 65.7% 中女 63.0%	増加させる	小学では基準年から低下 中学では基準年から上昇 小学女子を除き前年度から上昇
総合支援学校高等部の就職希望生徒の就職率	27	96.2%	28	95.7%	向上させる	基準年・前年度から低下
発達障害等のある幼児児童生徒が在籍している公立学校の個別の指導計画の作成率	27	99.1%	28	99.6%	100.0%	順調に推移
発達障害等のある幼児児童生徒が在籍している公立学校の個別の教育支援計画の作成率	27	98.7%	28	99.2%	100.0%	順調に推移
幼稚園・保育所等と連携した取組を実施している公立小学校の割合	27	100.0%	28	99.7%	100.0%	順調に推移
不登校児童生徒数（千人当たり）	26	小中10.1人高4.4人	27	小中11.0人高3.9人	減少させる	小中では基準年から上昇 高校は順調に推移
「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と思っている児童生徒の割合	27	小85.2%中79.5%	28	小86.2%中80.6%	増加させる	順調に推移

指標名	年度	前回評価	年度	今回評価	目標値 (H29)	備考
いじめの解消率	26	79.9%	27	88.1%	100%に近づける	基準年から低下 前年度から上昇
1000人当たりの暴力行為の発生件数	26	4.1件	27	4.4件	減少させる	基準年・前年度から上昇
高校生の就職決定率	27	98.9%	28	99.1%	100%に近づける	順調に推移
中学校・高校卒業者のうち進路決定者の割合	27	中99.2%、高98.2%	28	中99.2%、高98.2%	増加させる	順調に推移
AFPYアドバイザーの登録者数	27	60人	28	84人	100人	順調に推移
博物館の出前授業、館内授業の年間利用者数	27	27,172人	28	22,022人	20,000人	目標を達成
県立学校の耐震化率	27	99.8%	28	100.0%	H27未完了	H28.5完了
市町立小・中学校の耐震化率	27	94.1%	28	96.5%	H27未完了	目標未達 前年から上昇したものの、6市で未完了
市町立幼稚園の耐震化率	27	78.7%	28	82.6%	H27未完了	目標未達 避難場所の小中学校を優先した結果、目標を下回っているものの、増加で推移
携帯メールによる情報配信システムを整備している公立学校の割合	27	93.5%	28	92.9%	100.0%	順調に推移
児童生徒の登下校における交通事故件数	27	小11、中13、高42	28	小13、中14、高38	減少させる	順調に推移
やまぐち総合教育支援センター研修の受講者数	27	16,318人	28	17,023人	15,000人	目標を達成
コミュニティ・スクール設置率(市町立小・中学校)	27	90.2%	28	100.0%	100.0%	目標を達成
保護者や地域住民等を評価者とした学校関係者評価を実施している公立学校の割合	27	100.0%	28	100.0%	100.0%	目標を達成
異校種間の授業参観や情報交換会を実施した公立学校の割合	27	99.5%	28	98.9%	100.0%	順調に推移
各高校で開催される体験入学や学校説明会に参加した中学生の延べ人数	27	17,734人	28	17,900人	20,000人	一層の周知が必要
子育て支援を行っている私立幼稚園の割合	27	98.4%	28	97.4%	100.0%	順調に推移
私立学校(幼・中高)の耐震化率	27	89.0%	28	93.2%	100.0%	設置者へ積極的な整備を働きかけ
家庭の元気応援出前講座の受講者数(累計)	27	7,907人	28	9,401人	8,300人	目標を達成
地域協育ネットコーディネーター養成講座受講者数(累計)	27	752人	28	891人	875人	目標を達成
かがやきネットやまぐちの閲覧数	27	166,840件	28	173,462件	165,000件	目標を達成
地域社会における人権教育指導者養成に係る県教委主催の研修会の受講者数	27	280人	28	286人	300人	順調に推移
国及び県の主催事業である学校芸術文化ふれあい事業を活用して文化芸術の鑑賞を行った児童生徒の割合	27	43.8%	28	40.3%	現状値の維持向上	順調に進捗
文化財出前講座、文化財愛護教室、発掘現場公開説明会への受講又は参加人数(累計)	27	4,287人	28	5,181人	7,000人	一層の広報強化が必要
県文化財ウェブサイト閲覧件数(HPアクセス数/年)	27	118,959件	28	113,929件	278,000件	一層の広報強化が必要
県民のスポーツ実施率	27	62.3%	28	65.8%	(H34) 全国トップレベル	順調に推移
国民体育大会総合成績	27	28位	28	29位	10位台の維持・定着	目標を下回っている 達成に向けて競技力強化
「我がまちスポーツ」への参加者数	27	7.6万人	28	8.2万人	(H34) 10万人	順調に推移